

2014年9月5日

2014年度第3回関西支部講演会のご案内

(社)低温工学・超電導学会関西支部 支部長 濱田 衛

テーマ：高圧ガス関連機器を取巻く現状と将来

最近、低温工学・超電導の研究開発において必要不可欠なヘリウムが不足する問題がクローズアップされています。ヘリウムは貴重かつ有限な資源であり、今日では戦略物資の様相を呈しています。その一方で、無尽蔵とも言える水素が低温工学・超電導の研究開発に利用される機会が増えています。ヘリウムや水素は、高圧ガス保安法の適用により多くの規制を受けるので、高圧ガス関連機器を一般社会へ広めるために規制緩和等が求められています。本講演会では、各界から講師をお招きして、最近の高圧ガス保安法の改正点や当学会の環境・安全委員会の活動等の紹介を含めて、高圧ガス関連機器を取巻く現状と将来について、ご講演いただきます。

記

日時：2014年10月31日（金）13：30～17：00（開場13：00）

場所：大阪市立大学文化交流センター 大セミナー室

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

TEL：06-6344-5425 FAX：06-6344-5524

URL：<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>（梅田サテライトの地図）

プログラム：

- | | | |
|-----------------------------|---------------------|-------------|
| 1. 「開会のあいさつ」 | 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 | 13:30～13:35 |
| 2. 「ヘリウムの近況および需給状況」 | 西崎祐理 氏（岩谷産業） | 13:35～14:20 |
| 3. 「水素エネルギー開発の現状について」 | 小泉善樹 氏（ガスレビュー） | 14:20～15:05 |
| | 休憩 | 15:05～15:15 |
| 4. 「環境・安全委員会の活動」 | 神谷祥二 氏（川崎重工業） | 15:15～16:00 |
| 5. 「高圧水素環境で使用する金属材料の制限について」 | 竹花立美 氏（高圧ガス保安協会） | 16:00～16:45 |
| 6. 「質疑応答」 | | 16:45～16:55 |
| 7. 「閉会のあいさつ」 | 低温工学・超電導学会関西支部 副支部長 | 16:55～17:00 |

交通案内：

JR 東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分

JR 大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分

地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分

地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分

阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分

阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分

参加費（税込・資料代を含む）：

1,000円（学生）、2,000円（支部会員、学会員、事業会員、賛助会員、共催団体員）、3,000円（その他）

懇親会：

講演会終了後、有志にて懇親会（会費3,000～4,000円、別途徴収）を予定しています。懇親会は関西支部主催ではないため、領収書は発行できませんので、ご注意ください。

申込方法：

(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先（TEL、E-mail）、(4)会員・その他の区別、(5)懇親会参加の有無について、「10月31日講演会申込」として、10月24日（金）までに電子メールまたはFAXにて下記担当幹事までお申し込み下さい。

担当幹事（問合せ先）：

神戸大学 海事科学研究科 武田 実

TEL/FAX：078-431-6329 E-mail：takeda@maritime.kobe-u.ac.jp

住友電気工業株式会社 パワーシステム研究開発センター 永石竜起

TEL：06-6466-5639 FAX：06-6466-5705 E-mail：nagaishi@sei.co.jp